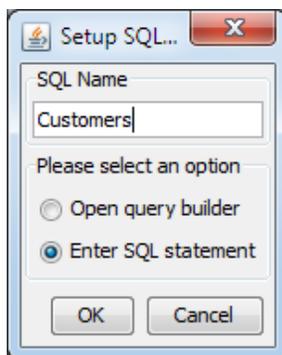


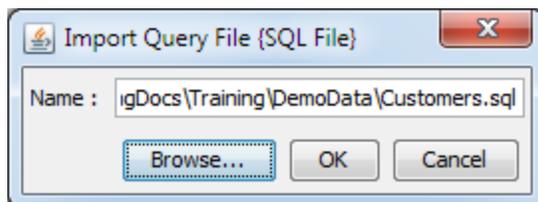
実習 48 : SVG マップの作成

ステップ 1 : サンプルファイルのセットアップ

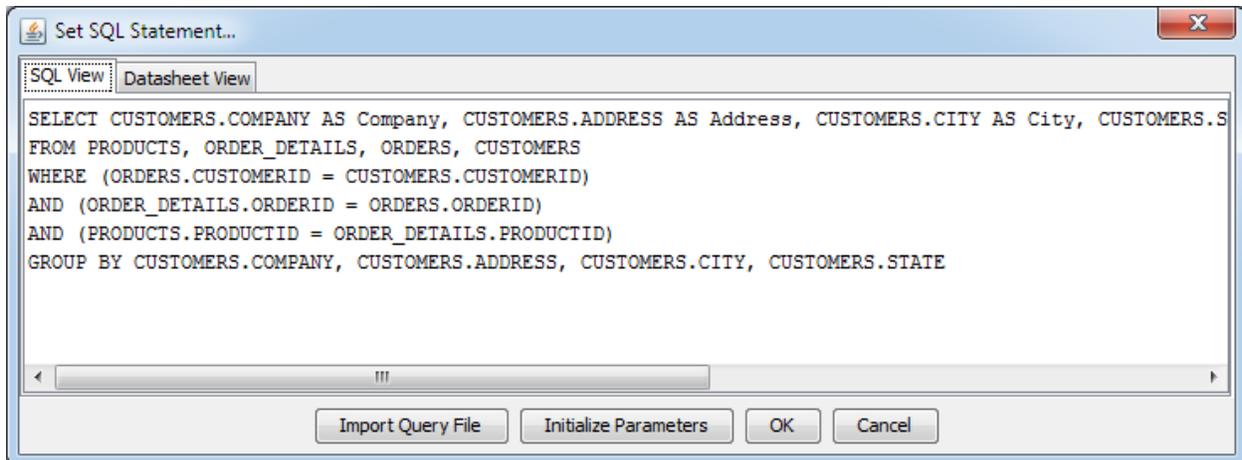
1. Organizer を起動します。
2. 「Manage Data Sources」  アイコンをクリックします。
3. “ERES_Training.xml” のデータレジストリーを選択し、「Edit」をクリックします。
4. 次は、Databases/Woodview/Queries ノードを選択し、「ADD」をクリックします。
5. クエリ名として“Customers”を入力し、“Enter SQL statement” オプションを選択、「OK」をクリックします。



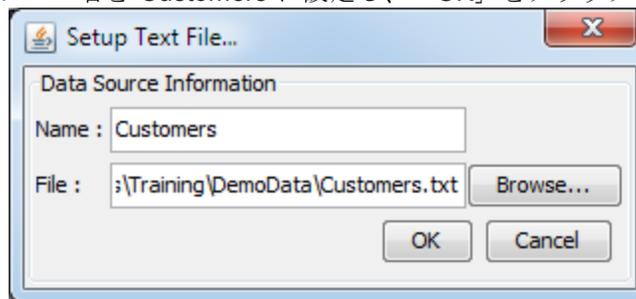
6. “Import Query File” をクリックし、「Browse...」をクリックします。
7. <ERES_Training>/DemoData フォルダから“Customers.sql”ファイルを選択し、「OK」をクリックします。



8. 「OK」をクリックし保存します。



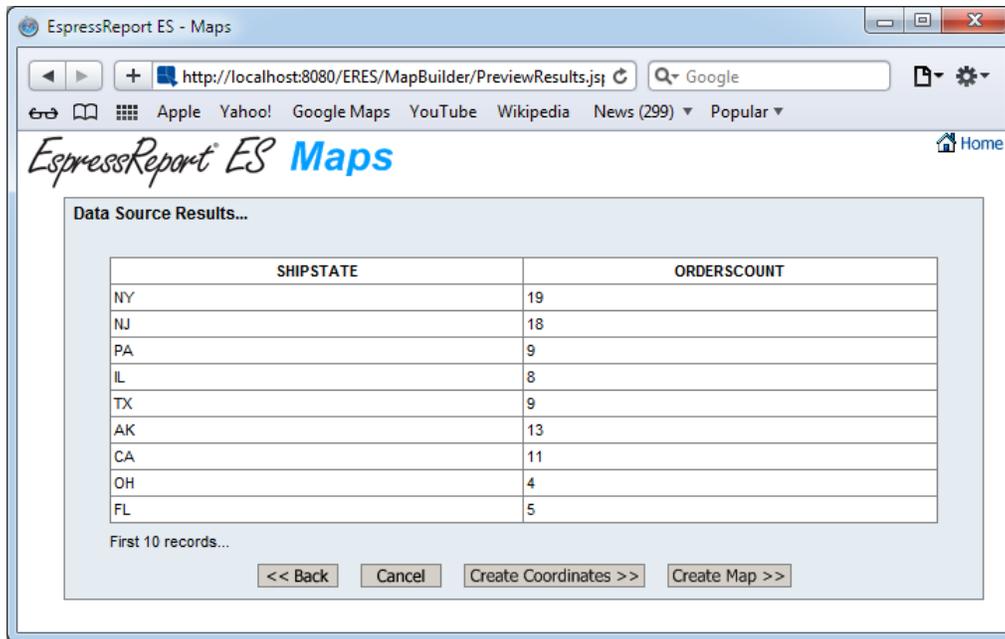
9. 以前のステップを繰り返し、また 1 件のクエリを追加します：
“<ERESTraining>/DemoData/OrdersCount.sql”。クエリ名を“OrdersCount”に設定します。
10. Data Source Manager で“TXTFiles”ノードを選択し、「ADD」をクリックします。
11. 「Browse...」をクリックし、“<ERESTraining>/DemoData/Customers.txt”ファイルを選択し、「OK」をクリックします。
12. テキストデータソース名を“Customers”に設定し、「OK」をクリックします。



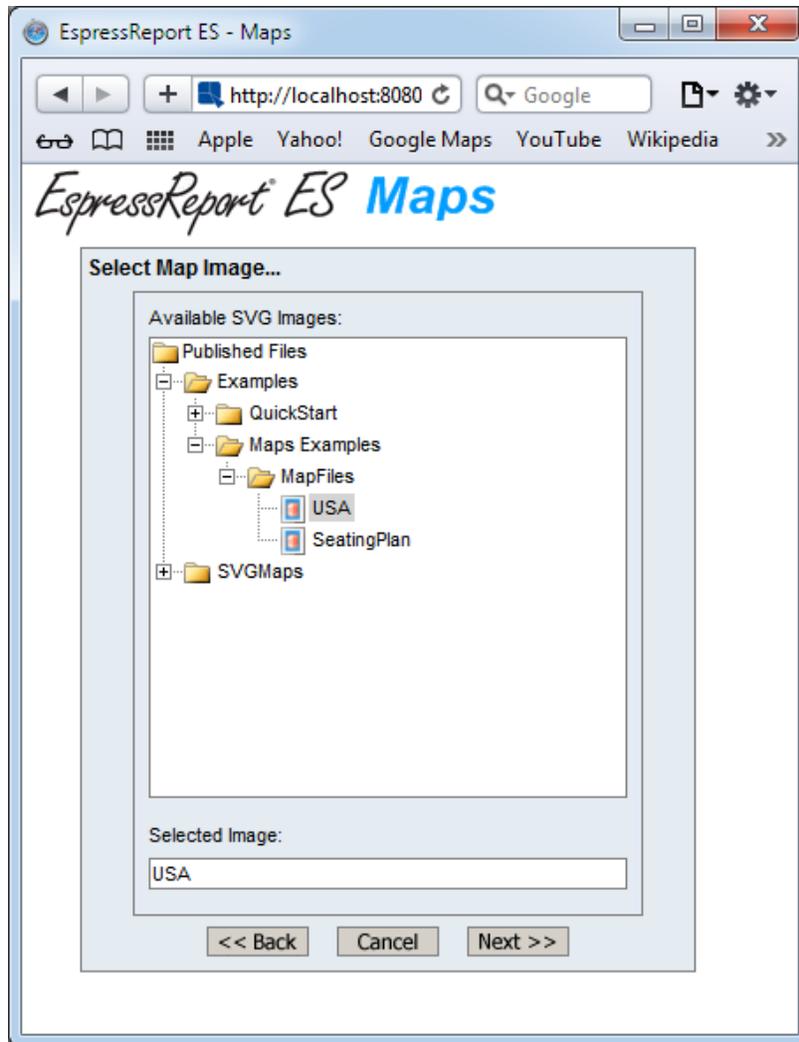
13. Data Source Manager と Organizer のウィンドウを閉じ、 Home アイコンをクリックしたら ERES スタートページに戻ります。

ステップ 2 : SVG マップの作成

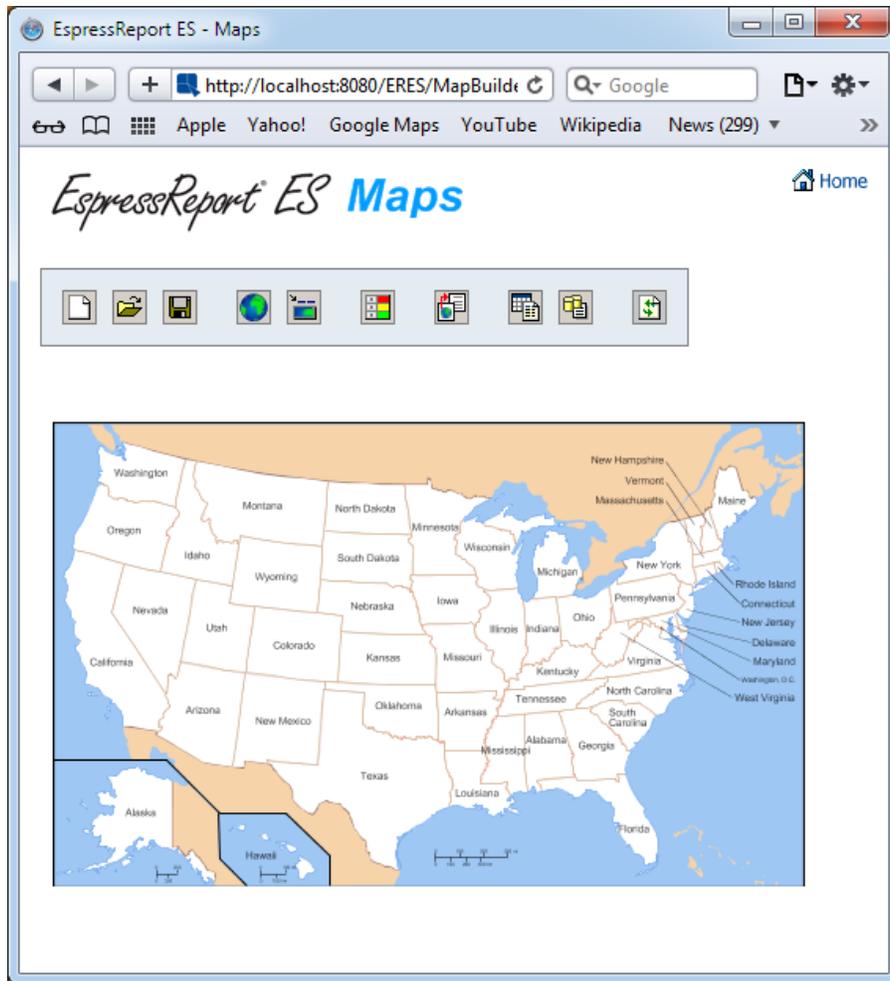
1. ERES スタートページで、「Launch Map Designer」リンクをクリックします。
2. 「Create new Map/Coordinates」オプションを選択し、「Next >>」をクリックします。
3. すでに作成した Databases/Woodview/Query/OrdersCount クエリを選択し、「Next>>」をクリックします。



4. クエリの結果が表示されます。「Create Map >>」ボタンをクリックします。
5. 「SVG Map」オプションを選択し、「Next >>」をクリックします。
6. Files/Examples/Maps Examples/MapFiles ノードを拡張し、“USA”のsvgファイルを選択します。



7. 「Next >>」をクリックすると、「Select column with area ID's」というダイアログが表示されます。「SHIPSTATE」カラムを選択し、「Next>>」をクリックします。SVG Map Designer のメインウィンドウが表示されます。



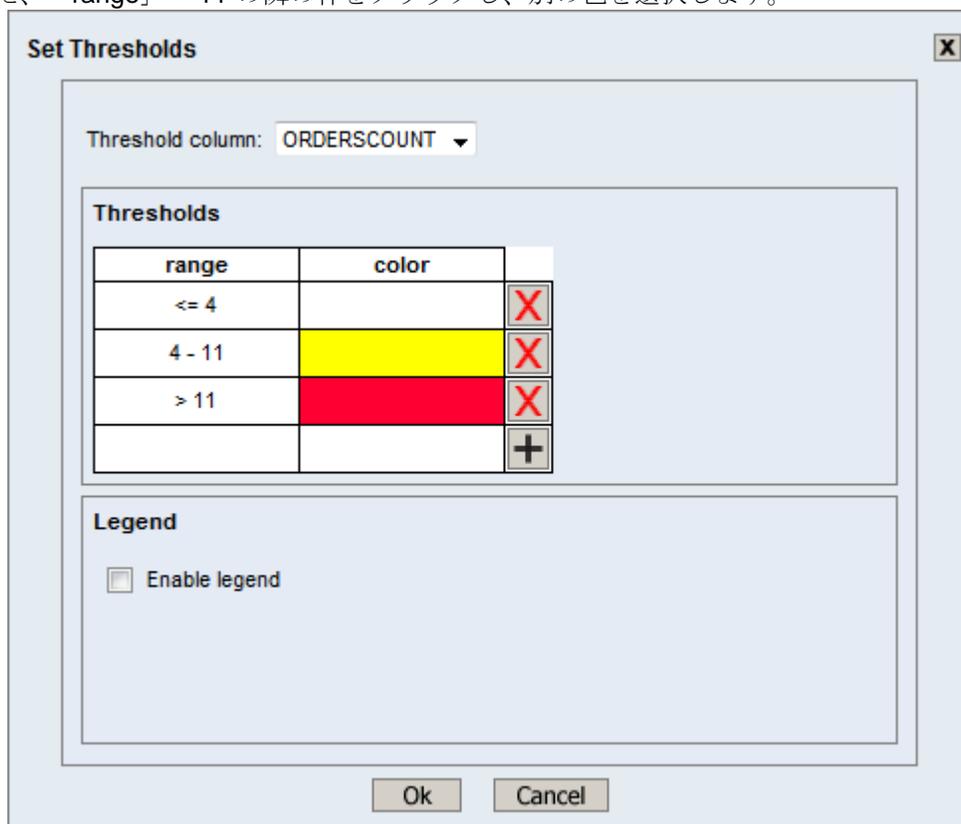
ステップ3： 閾値の設定

1.  「Set Thresholds」アイコンをクリックします。
2. 「Threshold column」ドロップダウンメニューから「ORDERSCOUNT」を選択します。
3. 閾値を新規追加するには、 “+”アイコンをクリックします。「or select from available values」メニューから“4.0”を選択します。「OK」をクリックします。

Enter threshold value

or select from available values:

4.  “+” アイコンをもう一度クリックします。閾値を 11 に設定し、「Ok」をクリックします。
5. 「range」 “4-11”の隣の白い「color」の枠をクリックします。「Swatches」 カラーテーブルから色を選択し、「Ok」をクリックします。
6. また、「range」 “> 11”の隣の枠をクリックし、別の色を選択します。



7. 「Enable legend」 オプションをチェックします。凡例のレイアウトを「Horizontal」 に設定し、凡例の位置を「Bottom」 に設定します。
8. 凡例を有効する際に上述の“Thresholds” テーブルに「legend」 のフィールドが追加されます。
9. “<=4” 行の該当する「legend」 フィールドに“Less than 4”を入力します。同じように、“4-11” 行に“4-11” を指定し、“> 11”行に“More than 11”を指定します。閾値を保存するには、「Ok」 ボタンを押します。

Set Thresholds [X]

Threshold column: ORDERSCOUNT ▼

| range | color | legend | |
|--------|--------|--------------|-----|
| <= 4 | | Less than 4 | [X] |
| 4 - 11 | Yellow | 4-11 | [X] |
| > 11 | Red | More than 11 | [X] |
| | | | [+] |

Legend

Enable legend

Legend layout: Horizontal ▼

Legend position: Bottom ▼

Ok Cancel

ステップ 4 : マップタイトルの追加

1. 「Map title options」  アイコンをクリックします。
2. 「Enable Map Title」 オプションを選択します。
3. 「Title text」 フィールドに “US Orders” を入力します。
4. フォントスタイルを太字に設定し、「Ok」 をクリックします。

Map Title [X]

Enable Map Title

Title text: US Orders

Title Options

Font: Arial ▼ Text Alignment: Center ▼

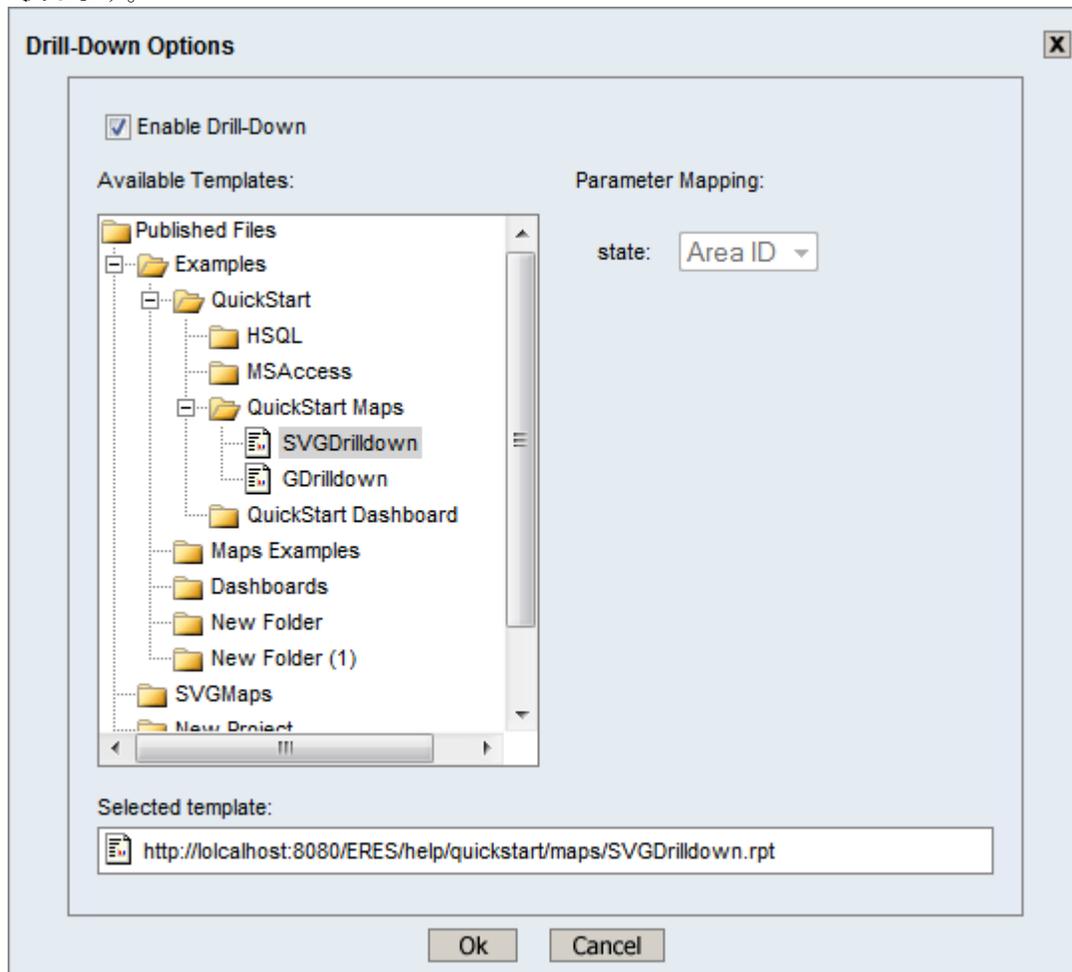
Font Style: Bold ▼ Title Position: Top ▼

Font Size: 25 Text Color: [Black]

Ok Cancel

ステップ 5 : ドリルダウン(Drill-down)の設定

1. 「Drilldown options」  アイコンをクリックし、「Enable Drill-Down」 オプションを選択します。
2. Published Files/Examples/QuickStart/Quickstart Maps を参照し、“SVGDrilldown” レポートを選択します。

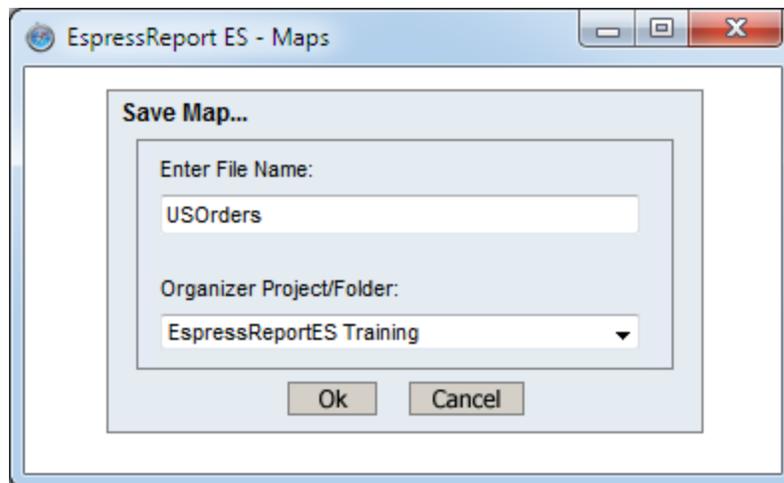


3. マッピングは自動的に設定されます。ドリルダウンオプションを保存するには、「Ok」をクリックします。
4. マップにて、色の付いている州をクリックすると、注文詳細レポートが新しいウィンドウで表示されます。

| Order ID | Date | Company | Ship Address | City | ZIP |
|----------|------------|---------------------------|----------------|---------|-------|
| 10 006 | 24.3.2001 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 011 | 21.6.2001 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 017 | 24.10.2001 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 028 | 14.4.2002 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 041 | 21.8.2002 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 050 | 24.11.2002 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 065 | 22.4.2003 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |
| 10 087 | 20.10.2003 | Imports & Leather Gallery | 5 Baker's Lane | Chicago | 39283 |

ステップ 6 : マップの保存

1.  「Save」 アイコンをクリックします。
2. ファイル名として“US Orders”を入力し、“Organizer Project/Folder”メニューから該当するプロジェクトを選択します。



3. 「Ok」をクリックし、「Home」ボタンをクリックしたら、ERES スタートページに戻ります。